

大野東小学校・阿品台西小学校  
新一年生・転入生の保護者の皆さまへ  
(1・3・4班/2班/5・6・7班/8班)

大野第一区子ども会

大野第一区子ども会について

新一年生のみなさん、小学校へご入学おめでとうございます。  
一区に転入された方、これからよろしく願いいたします。  
一区子ども会は、「地域全体で子ども達を大切にする」一区の強い思いを受け、子ども会への全戸加入制度を採用しています。

つきましては、下記用紙にお子さまお一人につき一枚ずつご記入の上、柿の浦集会所(宮島口東2-12-21)入口に設置してある赤い「一区ポスト」、もしくは各班世話役へご提出をお願い申し上げます。

なお、別紙にて一区子ども会について添付いたしますので、ご高覧ください。

----- 切り取り -----

子ども会 会員情報確認票

令和 年 月 日

ふりがな 児童名	(男・女)	学年	新 年生
小学校名			
班	班		
住所			
保護者名			
電話番号			

お子さまのご卒業まで、子ども会にて厳重に保管いたします。



《一区子ども会とは》

1. 子どもたちが自主的・主体的に活動をすすめて、地域での体験を通して、生きる力を育むための団体である
2. 一区には様々な学校の児童が居住しており、子ども会活動を通して地域の子どもの同士が交流を深める良い機会となる
3. 防災の面において、地域のつながりを大切に、相互扶助ができる関係性を築ける

および、「地域全体で子ども達を大切にする」一区の強い思いを受け、子ども会への全戸加入制度を採用しています。

《子ども会の会費について》

大野第一区より補助金の支給を受けているため、一区の住民は子ども会年会費(保険代含)無料です。

※子ども会自主活動行事においては、参加者のみ実費を頂くことがあります。

《子ども会会員向け情報配信ツールについて》

スムーズに会員の皆さまへ情報をお届けできるよう、下記2つの運用を始めました。

**【大野第一区ホームページの活用】**

大野第一区ホームページ内「子ども会・育成会」に子ども会のお知らせの掲載をします。

インターネットにて『大野第一区』と検索、または右記のQRコードよりホームページをご覧いただけます。



大野第一区HP

**【大野第一区子ども会公式LINEアカウントの作成】**

行事が急遽変更や中止になった際のお知らせ・サバイバル教室等のお知らせを子ども会より配信します。

皆さまの身の回りにある「お店などの友達追加」と同様の公式LINEアカウントです。

運営側にも他の友達追加をした方にも、友達追加をしてくださった方のアカウントや個人情報は一切分からない仕組みになっておりますので、是非ご活用ください。

※皆さんから、メッセージの送信はできないよう設定しています。

※LINEアカウント情報は防犯上、会員向け配布物のみに掲載いたします。

大変恐縮ではございますが、ご近所の子ども会会員保護者や、お友達等にお尋ねいただけますと幸いです。

《子ども会の活動内容》

開催時期	行 事	主 催	子ども会特典
5 月	大野第一区 防災ファミリー運動会	一区	子ども会種目への出場、 ポスター制作(※)
7 月	大野第一区 夏祭り盆踊り大会	一区	子ども会夜店係、 おみやげ券、くじびき券、 (その他 ヨーヨー券など)、 ねふた制作(※)
8 月	ラジオ体操	子ども会	参加(※)
11 月	亥の子祭り	子ども会	参加(※)
12 月	餅つき大会	一区	お餅のおみやげ
3 月	歓送迎会	子ども会	参加(※)、 卒業・入学のお祝い(対象者全員)

(※)参加賞あり

一区や子ども会の行事へは参加自由です。

参加した子ども達にはお土産の配布をしておりますので、ぜひ皆さまでご参加ください。

廿日市市大野第一区が子どもたちに期待すること

大野第一区は子ども会の会費を平成 26 年から負担しています。

その 1 番の理由は、子どもたちは地域の宝物、地域の中で元気に育てほしいからです。

2 番目は、大野第一区の子どもたちが、大野東小学校と阿品台西小学校、宮島小学校などに通学しています。学校が違うことで地域の中での交流が少なくなってしまうからです。大野第一区の行事に参加することで交流を深め、大野第一区を好きになってほしいのです。

3 番目に、会費を負担することで「自分たちは、地域に守られている」と実感してほしいからです。

4 番目は、子どもたちが「自主・自立する大人に成長してほしい」と期待するからです。

理由をあげればもっとありますが、今住んでいる大野第一区を地域をSDGsの中にある「住み続けたい街」にしたいのです。

地域の安全安心は、子どもたちに安心安全な環境を提供することで、大野第一区全体のものと成っていきます。

わたし達大人も、頑張って子どもたちの「自主・自立」を支援していこうではありませんか。

区長 野田 崇